



2024年4月 セキュリティ対応状況と検知状況

2024年5月
東日本電信電話株式会社

セキュリティ対応状況

2024年4月15日(現地時間)に、Positive Technologies社により、ステガノグラフィ技術を用いた巧妙なサイバー攻撃キャンペーン「SteganoAmor」が報告されています。本攻撃キャンペーンでは、世界中の様々な国をターゲットに、データの中に別の情報を埋め込んで隠す手法(ステガノグラフィ)を用いて攻撃をおこなっています。予め侵害した正規のSMTPサーバーから悪意のあるファイルを添付したメールを送信し、エンドユーザが添付ファイルを開くことで一見無害と思われる画像ファイルに隠された悪意のある文字列をダウンロードさせ、ブラウザやメールクライアント等からデータを窃取する事例が確認されています。今回の事例におけるエンドユーザ視点の対策としては、不審なメールに添付されているファイルを開かないといった基本的な対策が重要となります。

■参考 Positive Technologies社
<https://www.ptsecurity.com/ww-en/analytics/pt-esc-threat-intelligence/steganoamor-campaign-ta558-mass-attacking-companies-and-public-institutions-all-around-the-world/>

セキュリティ検知状況

- ・ おまかせサイバーみまもり専用BOXで検知したアラート数をNTT東日本が集計
- ・ 集計期間：2023年5月～2024年4月

不正侵入検知

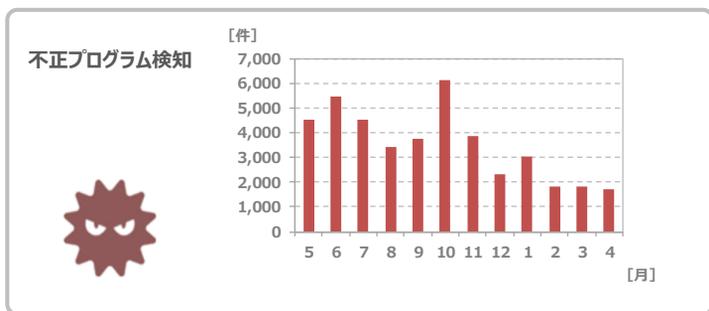


※2024年3月の不正侵入検知の件数の上昇はIPSのシグネチャ(不正な通信や攻撃を識別するためのルール集)の不備により検知されたものです。

直近12カ月平均：2,454,838件
2024年4月：1,193,578件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況となっております。引き続きサーバ等を公開する際には十分にセキュリティ対策を実施してください。

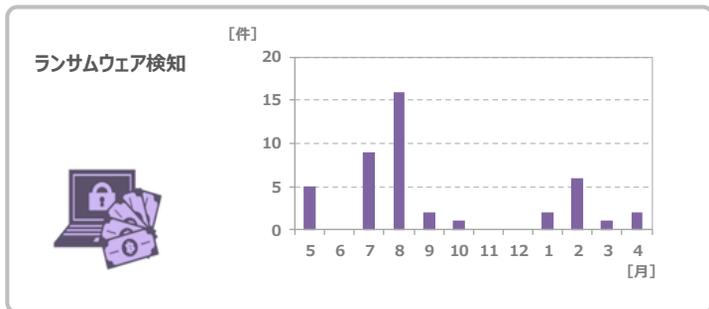
不正プログラム検知



直近12カ月平均：3,543件
2024年4月：1,699件

直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。Emotetなどの不正プログラムについては、引き続き十分に注意してください。

ランサムウェア検知



直近12カ月平均：4件
2024年4月：2件

4月は検知数が2件となり、直近12カ月の月平均に比べ低い検知状況が継続しています。ランサムウェアには、引き続き十分に注意してください。